

令和 7 年度 第 1 回富良野市文化財保護審議会 顛末

と き 令和 7 年 7 月 1 日（火） 9：30～11：30

ところ 富良野市複合庁舎 1 階 会議室 A

出席者 委 員：永盛俊行、芝野伸策、市村英規、石黒誠、篠嶋慎一

事務局：近内教育長、澤田所長、泉係長

1. 辞令交付

近内教育長より各委員へ辞令交付

2. 教育長あいさつ

- ・文化財の掘り起こし、保存活用にご意見、ご尽力いただき感謝申し上げます。
- ・学芸員だけでなく、市民、一般の方々に幅広く参加していただきながら、学びを通して心の豊かさ、地域の良さを発見する機会となればと考える。地域の魅力づくり、まちづくりに繋げていきたい。
- ・地域住民が文化財に親しみ受け継ぐことが重要で、次世代の担い手育成も重要である。
- ・地域ならではの教育資源としてしっかりと継承されるようお願いをしたい。

3. 委員 自己紹介

篠嶋委員が新任のため各委員から自己紹介

4. 富良野市文化財保護審議会委員長の選任について

事務局提案により、委員長は永盛俊行委員が務めることで承認される。

5. 報告事項

スライドを使用して以下の令和 6 年 12 月～本年 6 月の期間に実施の事業について報告を行った。

1) 自然環境保全事業(鳥沼公園湿地林保全) *泉より報告

○北海道 e-水プロジェクト 2025 採択

「富良野盆地の原風景・鳥沼湿地林再生プロジェクト」 3 月 21 日公表

○鳥沼公園湿地林植生調査(富良野の自然に親しむ集い「初夏の植物しらべ」)

日 時：5 月 24 日(土)9:00～12:00 講 師：富良野の自然に親しむ会会員

参 加：7 名

・湿地林の乾燥化をはじめ環境変化が著しく、木本・草本の現況調査と地下水位調査を継続実施の予定。本年は北海道 e-水プロジェクトの補助を受け、富良野の自然に親しむと協働で市民の参加協力も得て実施する。専門的な知見として、北大名誉教授の富士田先生、東大演習林の田中先生のご指導をいただく予定。

2) 文化財調査・報告事業 *以下、澤田より報告

①麓郷第一・第二発電所調査報告(博物館報告第 6 号)

澤田・芝野・水口「富良野市麓郷の水力発電所遺構について」3 月 31 日付発行

・麓郷地区の組合が戦前・戦後に管理運営した小規模な水力発電所についてまとめたレポートの概要を報告。

②東大演習林旧東山発電所調査関係

○大正 11 年建造の発電所構造物実測調査

日 時：4 月 12 日(土)・17 日(木)・18 日(金)

協 力：北海道建築士会富良野支部会員 水口会員

- ・東京大学北海道演習林が東山やなぎ地区に建設した水力発電所のうち、設計図の見つかっていない大正 11 年建造の発電所遺構の実測調査について報告。

○大正 11 年建造の発電所構造物調査指導

日 時：5 月 16 日(金) 14:00～16:00 指 導：日本工営㈱札幌支店長 橋場克泰 氏

参 加：澤田、芝野委員

- ・同上発電所の構造について不明の点が多く、現地で日本工営㈱札幌支店長 橋場克泰氏の指導を受け、不明の点について多くの示唆があった。

○東大演習林旧東山発電所建屋(昭和 14 年建造・現のぎく光栄会館)実測調査

日 時：4 月 25 日(金)

協 力：北海道建築士会富良野支部会員 水口会員

- ・同地区内にある昭和 14 年建造の水力発電所建屋がのぎく地区の地域会館として移築転用されており、本建物の実測を水口氏に依頼・完了。

③旧狩勝線鉄道遺構見学(南富良野町・新得町)

日 時：5 月 10 日(土)9:00～17:00 講 師：どんころ野外学校 笠原隆平 氏

参 加：澤田、泉、芝野委員

- ・本年博物館で開催の特別展「富良野鉄道資料展」の参考と近隣自治体で取り組んでいる鉄道遺産の保全活用について学ぶため、南富良野町と新得町に分布する遺構群の実態を調査・見学。第 2 回文化財保護審議会視察の下見も兼ねる。

3) 文化財保存活用事業

○旧 JR 山部駅旅客詰所移設準備(レール設置ほか)

日 時：4 月 22 日(火) 協 力：空知川上流土地改良区

- ・前年秋に撤去したレールを空知川上流土地改良区のご協力で生涯学習センター敷地内を掘削、砂利投入して設置。

○旧 JR 山部駅旅客詰所移設作業

日 時：6 月 26(木)～27 日(金) 委託先：㈱菊田建設

- ・市内の㈱菊田建設に作業委託して山部 19 線踏切からユニック車で移設。

*窓枠修繕未了 そのほか看板設置を依頼中

4) 教育普及事業

○SL フラヌイ号お手入れ体験

日 時：4 月 26 日(土)10:00～10:40 参加者：5 名

- ・悪天候のため短時間で終了。参加者は少ないが関心を持ってもらうため工夫して継続予定。

○文化財めぐり「戦後 80 年富良野の戦争遺構をたずねて」

日 時：6 月 14 日(土)9:00～12:30 参加者：16 名

見学先：帝国在郷軍人会富良野分会・山部村分会監的壕ほか

- ・令和 3 年に実施した内容で 2 度目だが、戦後 80 年の節目の年であり開催。前回と異なるの

は市街空襲被害地をバスで周回見学。監的壕の見学では驚きの声が上がった。

○講演会「日米双方の史資料からみた～富良野空襲と富良野出身の戦没搭乗員」

日 時：6月28日(土)13:30～15:30 講 師：豊の国宇佐市塾 織田祐輔 氏

会 場：富良野文化会館

参加者：92名

・大分県宇佐市の豊の国宇佐市塾 織田祐輔氏が発見した富良野空襲の16ミリフィルム動画とこの空襲の実態について解説する戦後80年記念講演会。関心が高く多くの聴衆を集めた。

動画は博物館常設展示で多くの見学者に観覧いただけるよう、今後動画を作成して展示予定。

～質疑応答～

質疑はなかったが、永盛委員長から「富良野盆地の原風景・鳥沼湿地林再生プロジェクト」について補足があり、富良野盆地の原風景である鳥沼公園の湿地林は研究者からも高い評価を受けている貴重な自然環境であると説明された。

6. 令和7年度予定事業

以下の予定事業について澤田が説明した。また添付の第二期の事業計画一覧も説明。

【調査・研究】

○旧東山発電所調査（継続・聞き取りほか調査）

○鳥沼湿地林の地下水位調査(富良野の自然に親しむ集い共催)

○平沢湿地林の植生分布調査

・以上は、継続事業である。

【歴史的建造物の保護】

○旧 JR 布部駅、山部駅の歴史的建造物の保護について

・布部駅の例は民間活用が検討中。山部駅校内の危険品庫1号の保存活用は未確定。

○旧 JR 山部駅旅客詰所の移設・展示公開

・先に説明のとおり、山部駅旅客詰所1号は移設保存済みで、今後解説板を設置して展示公開の予定。また屋根は年度内に自前で塗装予定。創建時の板張りの姿に復元できないか、来年度調査・検討を加えたい。

【教育普及活動】

○富良野空襲関連展示の部分更新

【郷土芸能伝承事業】

○富良野市郷土芸能伝習館の取り扱いと利用団体の活動支援について

【第二期事業計画(R7-10)について】

・国営農地再編整備事業の所在・試掘調査のボリュームが大きい。これによって調査計画に修正が加わる可能性大。

・温水ため池の登録は残念ながら進展なし。

～質疑応答～

<永盛委員>山部駅と布部駅の歴史的建造物の保存活用についてはどのような方針か？

<事務局>山部については地域の活用方針を勘案の上、検討をしてまいりたい。布部駅については民間団体が活用する方向で話が進んでおり、決まり次第、教育的かつ文化

財の保存活用の観点からできる範囲で協力をしてまいりたい。

＜篠嶋委員＞慣れ親しんだ伝習館には愛着もある。ただ伝習館は基礎や土台の老朽化のため移転は仕方ない考える。

＜事務局＞郷土芸能伝習館は昭和8年建造の布部尋常小学校校舎の一部を利用したもので、老朽化が著しく、この先長く利用することはできない。環境面を考慮すると育良会館への移転、間借り利用が望ましい。

＜石黒委員＞埋蔵文化財の所在・試掘調査は市町村も実施するのか。

＜事務局＞市町村と道が調整の上、実施する。

＜芝野委員＞渡部医院は登録有形文化財に登録しないのか。またその他登録できるものはないか。

＜事務局＞渡部医院については令和5年に登録を目指したが、諸事情により断念した。登録予定のものは事務局としては案を持ち合わせていないが、今般移設した旧 JR 山部駅旅客詰所1号は富良野市指定文化財に指定してもいいのではないかと考えている。課題があるとすれば、創建時の姿に復元するか否かで、来年調査して結論を出したい。指定検討の場合には委員の皆さんにご相談の上、諮問することになるかと思う。

＜篠嶋委員＞富良野市文化芸術基本条例に基づき、富良野市文化芸術推進委員会が設置され、「富良野市文化芸術推進基本計画」の策定が進行中。この中に文化財の項目もあり、文化財保護審議会との関わりについて教えてもらいたい。

＜事務局＞事務レベルで相談を受けており、ご存じのとおり現在、市民アンケート調査が始まったところである。ある程度の案がまとまってきた段階で皆さんにも情報をお伝えしたい。

＜篠嶋委員＞文化財保護審議会からも意見反映できればと思う。

＜事務局＞承知。担当部局に伝え、連携したい。

7. 今後の予定

○第2回委員会：8月中旬～下旬を予定

議題：上半期の事業報告

文化財視察(案) 旧狩勝峠鉄道施設群(新得町・南富良野町)

・視察先は全委員が見学の経験がなく、本件で決定。

○第3回委員会：10月下旬～11月上旬を予定

議題：令和8年度事業計画について第3回委員会：10月下旬～11月上旬を予定